

平成 22 年度第 4 回議事録

日 時 平成 22 年 11 月 2 日 (火) 14:30～17:00

会 場 地盤工学会 3 階会議室

委員長	笹倉 剛	○	委員	浅古 勝久	×	委員	規矩 大義	×
委員	隅倉 光博	×	委員	土井 仁	×	委員	長倉 健	○
委員	松岡 達也	○	委員	山岡 みさ子	○	オブザーバー	末政 直晃	×
オブザーバー	片桐 雅明	×						
事務局	浅野	○	事務局	長尾	○			

○：出席， ×：欠席

◎本日の議事録作成担当者 (松岡委員)

議事録 (スレン⇒隅倉⇒土井⇒松岡)

1. 報告事項

1-1. 前回委員会 (9/6 開催) 議事録確認 (作成者：土井委員) 別紙 1

→笹倉委員長より議事録の説明があり、承認された。

1-2. 前回会員・支部部会 (9/15 開催) 報告 別紙 2

→笹倉委員長より、前回会員・支部部会の議事録の報告がされた。

→来年度の地盤工学研究発表会 (神戸) で、ディスカッション・セッションが開催されることが承認された。

7/7 13:30～15:00 タイトル (仮)「建設部門における継続教育の現状と課題」

1-3. 前回広報委員会 (9/27 開催) 報告 別紙 3

→事務局の長尾さんから報告があった。

→公益社団法人に認定されたとの報告があった。

1-4. 外部団体会議報告

☆日本工学会 PDE 協議会

☆建設系 CPD 協議会運営委員会 (9/14 開催) 報告 別紙 4

→笹倉委員長より、12/2 開催のシンポジウムにて、浅古委員が講演をすることが報告された。

タイトル「国土交通省における CPD 制度活用の現状と課題」

1-5. 会員管理システム改善WG (10/14 開催) 報告 別紙 5

→松岡委員より、会員 DB と各種システムの更新を行う委託業者を選定するためのヒアリ

ング実施について報告があった。

1-6. プログラム申請書フォーマットの改定について 別紙 6

→長尾事務局員より、CPD プログラム申請書フォーマットおよび認定ルールが修正され、HP に公開されていることが報告された。

1-7. 平成 23 年度予算案 別紙 7

→長尾事務局員より、平成 23 年度の予算案（提出済み）についての報告があった。

2. 審議事項

2-1. プログラム認定審査 別紙 8

→以下 6 件の CPD プログラム認定の審査を行った。

- ① (株) マイダスアイティジャパン：認定
- ②発泡スチロール土工法開発機構 (EPS 開発機構)：認定
- ③PC フレーム協会：認定
- ④国際航業 (株)：認定
- ⑤ (株) フォーラムエイト：認定
- ⑥ (株) フォーラムエイト：認定

2-2. 緑化工学会からの問い合わせ 別紙 9

→長尾事務局員より、問い合わせ内容について説明があり、事務局で対応することとなった。

→現状日本緑化工学会とは、G-CPD システムの使用に関する契約を結んでいる。しかしながら、会員 DB システムが更新予定であり、新システムが出来た場合に他学会を入れておけるのか確認する必要がある。方針として、他学会は切り離す方向で検討する。

→日本緑化工学会との連携契約は自動更新のため、来年 5 月までに通知する必要がある。

2-3. 会員からの問い合わせ 別紙 10

→長尾事務局員より、問い合わせ内容について説明があった。

→地盤工学会主催論文の共同執筆については、ポイントを認める。他学会の論文については、現状認めていない。

→国際会議等での聴講は、エビデンスがあれば承認する。

→企業展示は営業色が濃くなるため、見る側も出展側も承認しない。

→特許申請、日中国際共同研究、国土交通省の助成研究への参加については、承認しない

2-4. 委員の交代

→細野委員の海外留学のため、山岡委員への交代が承認された。

2-5. 2-5 その他

→委員交代に伴い、メール認定審査グループを現状の 3 グループから 2 グループへ変更する。

A（規矩、土井、隅倉） B（長倉、松岡、山岡）

次回委員会開催日：平成 23 年 1 月 12 日（水） 14：00～ 地盤工学会会議室